



UNFPA

UNFPA キャリア・セミナー

— 国連機関で働くということ —

国連人口基金（UNFPA）本部から来日する人事部長マイケル・エメリーと東京事務所・所長の佐崎淳子が採用の仕組みや国際機関での仕事について具体的に説明します。国際機関で活躍したいと思っている方、国際協力に関心のある方は、この機会に是非ご参加ください。



Michael Emery（マイケル・エメリー）

国連人口基金 人事部長

国連平和維持活動に約13年間携わった後、国連開発計画採用担当主任、国際移住機関人事部長を経て現職。上記機関以外にも、ケア・インターナショナルや国際ボランティア計画（UNV）でも勤務。過去20年にわたるキャリアにおいて、西アフリカ、バルカン諸国、東ティモール、そして国連本部機能のあるニューヨークやジュネーブなど世界各地にて、人事計画、採用、キャリア開発、職員トレーニングやパフォーマンス・マネジメントなど人事管理の要職を経験。また、国際機関、開発援助セクターにおける人事管理の第一人者として、70以上の国際機関および関連機関の人事専門家が参加するキャリア開発ラウンドテーブルを主宰、国際機関における人事管理部門のさらなる発展に貢献している。組織開発の修士号と教育学の学士号を取得。

佐崎淳子（さざき じゅんこ）

国連人口基金 東京事務所・所長

世界銀行人口保健栄養部（ワシントン）、国連人口部、国連人口基金本部（ニューヨーク）、国連開発計画/国連ボランティア計画（ドイツ）、アジア・太平洋、中央アジア、中南米・カリブ海、東ヨーロッパ地域、アフリカで、人口と開発、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、家族計画、女性の地位向上、ジェンダーの平等、HIV/エイズ、ガバナンス、持続可能な開発、開発と平和構築、防災管理・災害対策、武装解除・動員解除・社会復帰計画と女性、ボランティアリズム等に取り組む。国連人口基金事務所代表、所長、副代表、国連ボランティア計画でアジア・太平洋・中央アジア、東ヨーロッパ部長等を務める。西語、仏語、英語、中国語に堪能。早稲田大学卒業後、米オハイオ大学とジョージタウン大学で国際関係論と人口と開発/人口統計学の二つの修士号取得。



日時：2016年10月21日（金）13:00～15:30（予定）

場所：大阪大学 吹田キャンパス 人間科学研究科 東館404講義室

司会：大谷順子 大阪大学東アジアセンター長・大阪大学大学院人間科学研究科教授

内容：発表(前半)、質疑応答(後半)

事前申込み不要・どなたでもご参加いただけます。

11月25日（金）13:00～15:30 に同じ会場にて「国連人口基金の活動」について佐崎が講義をします。こちらも是非ご参加ください。

〔主催〕
大阪大学人間科学部グローバル人間学専攻、大阪大学東アジアセンター（上海オフィス）、国連人口基金 東京事務所

〔共催〕
大阪大学グローバルイニシアティブ・センター

〔後援〕
日本国際保健医療学会

〔お問い合わせ〕
モハーチ ゲルゲイ 助教
大阪大学大学院人間科学研究科
Email: mohacska@hus.osaka-u.ac.jp